

ルーター設定

ファイアウォールスイッチ

ファイアウォール機能に関する詳細設定をします。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
ファイアウォール	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。
IPアドレスフィルタリング	IPアドレスフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。
WAN側ポートPING応答	WAN側からのPingに応答するかどうかを設定します。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **ファイアウォールスイッチ**



2

各項目を設定 → **適用**



 設定されます。

IPアドレスフィルタの追加

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
LAN IPアドレス	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。
LANポート	ルールを適用する送信元端末のポート番号を設定します。
WAN IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。
WANポート	ルールを適用する送信先端末のポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
オプション	ルールを登録したり削除したりします。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **LAN IPフィルタ**



・IPアドレスフィルタを有効にする旨のメッセージが表示された場合は、ファイアウォールスイッチで「IPアドレスフィルタリング」を有効にしてください。

2

追加



3

各項目を入力 → OK

SoftBank 102HW

ホーム | 設定 | 統計 | ソフトウェア更新 | SDカード共有

クイック設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォールスイッチ
LAN IPフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

LAN IPフィルタ

プロトコル、ポート、IPアドレスとともに指定された次のルールを使用してパケットをフィルタします。

- LAN/WANポート: LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- メモ: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

LAN IPフィルタリスト

LAN IPアドレス	LANポート	WAN IPアドレス	WANポート	プロトコル	ステータス	オプション
				TCP/UDP	オフ	OK

追加

適用

4

適用

SoftBank 102HW

ホーム | 設定 | 統計 | ソフトウェア更新 | SDカード共有

クイック設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォールスイッチ
LAN IPフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

LAN IPフィルタ

プロトコル、ポート、IPアドレスとともに指定された次のルールを使用してパケットをフィルタします。

- LAN/WANポート: LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- メモ: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

LAN IPフィルタリスト

LAN IPアドレス	LANポート	WAN IPアドレス	WANポート	プロトコル	ステータス	オプション
				TCP/UDP	オフ	編集 削除

追加

適用

5

OK

確認

設定を保存してもいいですか?

OK

設定されます。

IPアドレスフィルタの削除

1

メニューリストで ルーター設定 → LAN IPフィルタ



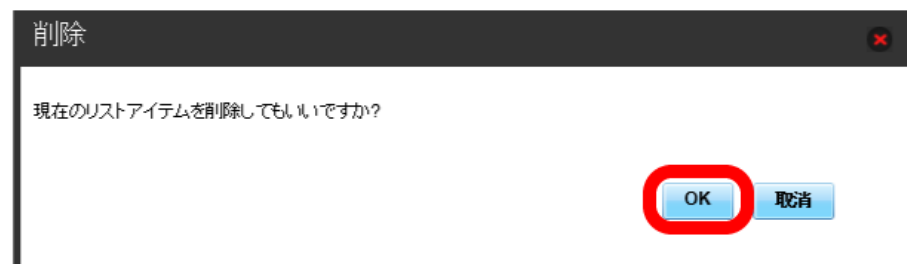
2

削除

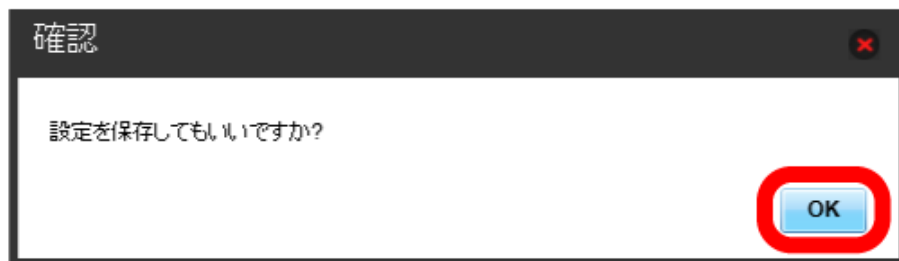


3

OK



削除されます。



 削除が適用されます。

ポートマッピングの追加

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように仮想サーバーを設定します。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
名前	仮想サーバーの名前を設定します。
WANポート	送信元ポート番号を設定します。
LAN IPアドレス	サーバとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。
LANポート	サーバとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
オプション	ルールを登録したり削除したりします。

1

メニューリストで [ルーター設定](#) → [ポートマッピング](#)



2

追加



各項目を入力 → OK

SoftBank 102HW

ホーム | 設定 | 統計 | ソフトウェア更新 | SDカード共有

クイック設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォールスイッチ
LAN IPフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

ポートマッピング

外部コンピュータがWWW、FTP、またはLANで提供された他のサービスにアクセスできるよう、仮想サーバーを設定します。

- IPアドレス: LANのアドレスを指定します。指定条件のパケットがこのアドレスに転送されます。
- LAN/WANポート: サービスを提供するコンピュータのポート番号です。単一のポートで、LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- プロトコル: サービスにより適用されたプロトコルです。
- メモ: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

仮想サーバーリスト

名前	WANポート	LAN IPアドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	オプション
				X TCP/UDP	オフ	OK 削除

追加

適用

適用

SoftBank 102HW

ホーム | 設定 | 統計 | ソフトウェア更新 | SDカード共有

クイック設定
モバイルネットワーク設定
インターネットWi-Fi
LAN Wi-Fi
ルーター設定
ファイアウォールスイッチ
LAN IPフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

ポートマッピング

外部コンピュータがWWW、FTP、またはLANで提供された他のサービスにアクセスできるよう、仮想サーバーを設定します。

- IPアドレス: LANのアドレスを指定します。指定条件のパケットがこのアドレスに転送されます。
- LAN/WANポート: サービスを提供するコンピュータのポート番号です。単一のポートで、LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- プロトコル: サービスにより適用されたプロトコルです。
- メモ: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

仮想サーバーリスト

名前	WANポート	LAN IPアドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	オプション
				TCP/UDP	オフ	編集 削除

追加

適用

OK

確認

設定を保存してもいいですか?

OK

ポートマッピングが設定されます。

ポートマッピングの削除

1

メニューリストで ルーター設定 → ポートマッピング



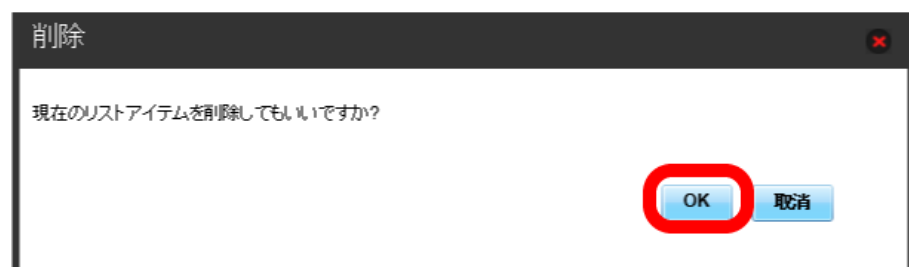
2

削除



3

OK



削除されます。



 削除が適用されます。

特殊なアプリケーションの追加

オンラインゲームやテレビ電話システムなど、特殊なアプリケーションが利用できるようにします。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
名前	名前を設定します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
起動ポート	制御データ用のポート番号を設定します。
起動プロトコル	制御データ用のプロトコルを選択します。
オープンプロトコル	データ転送用のプロトコルを選択します。
オープンポート	データ転送用のポート番号を設定します。
オプション	ルールを登録したり削除したりします。

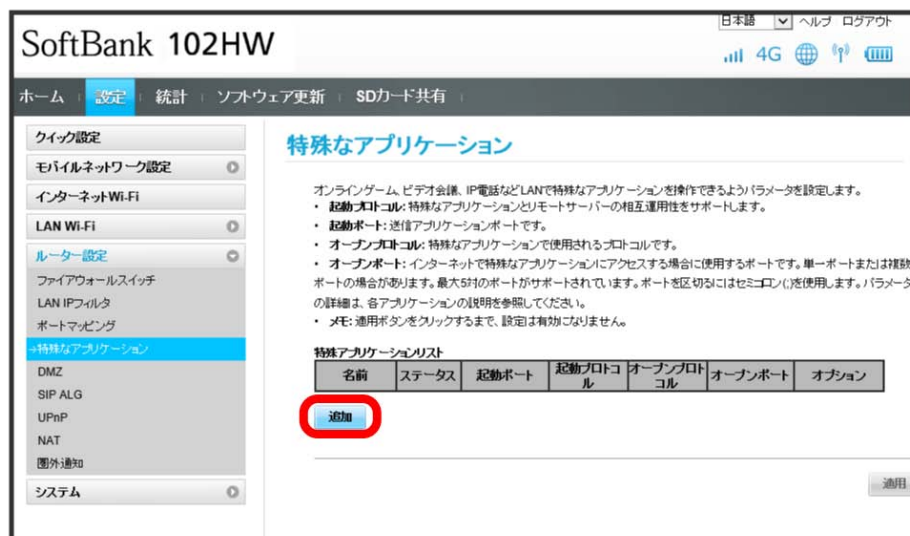
1

メニューリストで [ルーター設定](#) ➔ [特殊なアプリケーション](#)



2

追加



3

各項目を入力 → OK

4

適用

5

OK

設定されます。

特殊なアプリケーションの削除

1

メニューリストで ルーター設定 → 特殊なアプリケーション



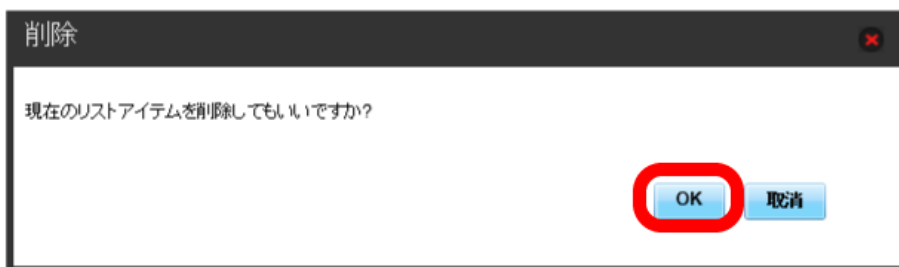
2

削除



3

OK



削除されます。



削除が適用されます。

DMZ

LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMホストとして設定することができます。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
DMZ	DMZホストを設定するかどうかを選択します。
DMZ IPアドレス	DMZホストのIPアドレスを設定します。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **DMZ**



2

各項目を設定 → **適用**



🚩 設定されます。

SIP ALG

SIPアプリケーションを使用してインターネット電話などのサービスを利用するときに設定します。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
SIP ALGを有効にする ¹	SIP ALG機能を有効にするかどうかを選択します。
SIPポート	SIPサービスプロバイダから指定されたポート番号を入力します。

- 1 SIP ALGは、本機と接続した端末でSIPアプリケーション（例：X-Lite、Yate、Sipdroid等）を利用する際に必要となります。SIPアプリケーションで正常に通話ができない場合は、「SIP ALG」のチェックを付ける／外す → **適用** を実行後、SIPアプリケーションを再起動してください。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **SIP ALG**



2

各項目を設定 → **適用**



☑ 設定されます。

UPnP

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセージャーソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。
ここで設定できる項目は次の通りです。

項目	説明
UPnP	UPnPを利用するかどうかを設定します。

1

メニューリストで ルーター設定 → UPnP



2

オン / オフ → 適用



🚩 設定されます。

NAT

LAN内で利用しているプライベートIPアドレスをグローバルIPアドレスに変換して、インターネット接続することができます。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **NAT**



2

Cone / Symmetric → **適用**



設定されます。

圏外通知

インターネット接続圏外になったとき、Webブラウザに圏外であることを通知するかどうかを設定します。

- ・「オン」にすると、PCやスマートフォンのブラウザの画面にインターネット接続圏外でページの表示ができない旨が表示されます。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **圏外通知**



2

オン / オフ → 適用



🚩 設定されます。